




テーマ	子どもが意見を述べる場の提供
区市町村	清瀬市
児童館名	児童センター（愛称：ころぼっくる）
活動名	清瀬市ジュニアリーダーズクラブ（JLC）
目的	児童館事業への参画等、様々なことへの挑戦を通して、子どもの自主性や協調性等を育み、未来の地域を担う人材を育成する。
主な対象	小学校4年生～高校生
活動の経緯 実践内容	<div style="text-align: center;">   </div> <p><b>【ジュニアリーダーズクラブ（JLC）について】</b></p> <p><b>①活動の目的</b>  未来の地域を担うリーダーの育成を目指すため、子どもに様々な挑戦の場を提供しています。参加者は自らの意思で目標を掲げて行動し、成功と失敗を繰り返しながら自信へと繋げていくことを目指して活動しています。また、自分の考えや思い、個性を他者に発信して、お互いに共有することを通して、自分と他者の心身を豊かにする力を養っています。</p> <p><b>②活動内容（年間）</b>  児童館事業への参画、レクリエーションや広報紙制作、活動成果発表会等の表現活動（情報や意思の発信と共有）、キャンプ等の自然体験活動等を毎月2回程度行っています。</p> <p><b>【活動事例】</b>  「第14回ころぼっくるバースデーフェスタ」（児童館事業への参画）</p> <p><b>①活動の経緯</b>  毎年7月中下旬に、児童センターの創立記念を祝うことを目的に、児童館職員と地域団体等が協働でブースを出展し、年齢を問わず誰もが楽しむことのできるお祭りを開催しています。JLCも、出展団体の一員として、出展内容の企画から実施までを全て自分たちで責任を持って行っています。</p> <p><b>②実践内容</b>  今回は、遊戯室と呼ばれる館内で一番広い部屋が使用できるため、身体を大きく動かすことのできることで、たくさんのブース内容を展開できることなどが話し合われ、最終的に、「人間すごろく」（参加者自身がコマとなって進み、止まったマスごとのイベントに挑戦し、ゴールを目指すゲーム）を実施することに決定しました。</p> <p>人間すごろくでは、どの年齢の参加者に対しても、分かりやすく、参加しやすく、楽しむことのできるという観点を念頭に置きながら、ルール作りや設備品作り、説明や演出の仕方等を工夫しました。</p> <p>例えば、設備品においては、すごろく盤面上のマスをイベント種別ごとに色分けしたり、進行方向に対して文字方向を変えたり、視覚的な「思いやり」を発揮しました。また、すごろくの進行上に遅れが生じた際には、その都度みんなで話し合い、途中から運営体制を変更して、参加者にスタッフ（JLC）が寄り添いサポートに入ることで、円滑な進行を促すことに成功しました。</p> <p>このように、JLCでは、自主性や協調性を重んじており、様々な問題や課題に対して、自分たちの「判断力」や「決断力」を養いつつ、それらを発揮して解決に導いています。</p>

<p>活動の経緯 実践内容</p>	<p>③活動状況</p> <p>①事前準備</p> <p>第1回：個人目標の設定・フェスタ開催趣旨の確認・出展内容の決定 ⇒準備・本番までの流れを考慮しつつ、アイデアを出し合う。 最終的には、全員の合意形成により「人間すごろく」に決定。</p> <p>第2回：出展内容の概要検討・準備作業の役割分担検討・設備品の制作 ⇒すごろく内のイベントを決定。（射的・コップ積み・時間当て・クイズ・じゃんけん・テーブルクロス引き・ポトル立て・的当て・卓球玉運び）</p> <p>第3・4回：当日の役割分担検討・会場設営・シュミレーション</p> <p>②開催当日</p> <p>⇒人間すごろくの実施・フェスタのお手伝い</p> <p>③ふりかえり</p> <p>⇒個人目標と行動に対する成果の考察・感想や意見の発信と共有</p>
<p>効果や課題</p>	<p>&lt;効果&gt;</p> <p>子どもが自らの意思で考え、目標を掲げて行動し、成果をふりかえり、次の目標に繋げていくといった、能動学習のサイクルを促すことで、挑戦心だけでなく、自分の個性（長所や短所を含む）を発見し、「自己肯定感」や「自己効力感」を育むことが期待できます。能動学習は、活動の開始時と終了時にそれぞれ行っており、目標設定からふりかえりまでの流れを確認できる様式のシートを用意し、子ども（記入者）に対して、サイクルの「見える化」を図っています。</p> <p>また、自分の考えや思い、個性を他者に発信して共有し、お互いに分かち合うことを通して、自己肯定感に加えて、「思いやりの心」を育み、多学年交流を通じた、家庭や学校とは異なる地域として、ナナメの繋がりの居場所を形成することが期待できます。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>働きの企画実施など、長期（複数日）に渡る話し合いや準備を必要とする際、参加者全員が全ての活動日に出席することが難しく、参加意識や進捗状況等で足並みが揃えられず、受動的な活動（いわゆる「やっているだけ」）で終わってしまうことがあります。</p> <p>また、小学生・中学生・高校生が、一緒に活動するため、価値観や社会的思考力（社会経験）の差異等を原因とする衝突（誹謗中傷）等が発生しないように、成長期に応じた配慮を個別的あるいは複合的に要する場合があります。</p>
<p>活動写真</p>	

## 児童館のプロフィール

児童館名	児童センター（愛称：ころぼっくる）
運営主体	公設公営
所在地・電話番号	清瀬市中清戸3-235-5    Tel. 042-495-7700
開館日・時間・休館日	開館日：月曜日9：00～17：00、水曜日～日曜日9：00～21：00 休館日：火曜日、年末年始（12/29～1/3）、火曜祝日の場合翌日も休館